

若テラリウム教室  
問 海田公民館  
☎82217373  
☎82411125

心を和ませてくれる緑を気軽に楽しむことができるテラリウム。苔を使ってガラス容器の中にオリジナルの小さな癒しの世界を作ってみませんか。玄関やリビングに置くだけで癒しの空間が広がります。  
開催日時 3月27日(水)13時30分～15時30分  
場所 海田公民館  
講師 舛岡 起久子 さん  
対象 小学生以上  
※小学1年～4年生は保護者同伴  
定員 20人  
参加費 1500円  
申し込み 3月11日(月)9時から電話で海田公民館へ(先着順)  
持参物 なし  
※汚れてもよい服でお越しください。

臨時職員募集  
(ボランティアコーディネーター)  
問 海田町社会福祉協議会  
☎82010294

募集人員 1人  
応募資格 普通自動車運転免許(AT限定可)を有する人  
勤務内容 主に海田町ボランティアセンター運営に関する業務  
勤務形態 月々金曜日(8時30分～17時15分)

賃金 時給850円  
採用予定日 平成31年4月1日  
応募期限 3月15日(金)までに履歴書を海田町福祉センターへ

「統計調査員」として活動してみませんか  
問 企画課  
☎82319212  
☎82319203

国勢調査や工業統計調査、経済センサス、農業センサスなど、国が実施する統計調査に従事していただく「統計調査員」を募集しています。  
希望者の皆さんには、統計調査の実施前に、調査の案内や依頼をいたします。  
興味のある人は、お気軽に企画課(役場3階)まで問い合わせてください。

主な仕事内容  
① 調査説明会への出席  
② 町内の担当調査区(上市14番など)と調査対象(事業所や世帯)の確認  
③ 調査票の配布・回収  
④ 調査票の点検・整理・提出  
任期 約2カ月(実働期間は約1カ月)

※調査により異なります。  
報酬 数万円程度  
※調査により異なります。

高齢者学級「寿大学」「延寿大学」  
問 海田公民館  
☎82217373  
☎82411125  
海田東公民館  
☎82312711  
☎82412311

寿大学(海田公民館)、延寿大学(海田東公民館)の入学者を募集しています。  
共に集い、学び、遊びながら充実した時間を過ごしましょう。  
対象 おおむね60歳以上  
活動 講演会・社会見学・レクリエーション など  
年会費 1500円(申し込み時)

老人クラブ新規会員  
問 長寿保険課  
☎82319609  
☎82319627

各地域での老人クラブでは高齢者の生きがいと健康づくりを目的に、さまざまな地域活動を行っています。  
活動はグラウンドゴルフや公園清掃、小学校登下校の見守りなどクラブによって異なります。  
加入については、海田町老人

総務課 ☎823-9202  
☎823-9203

### 臨時職員等の登録

平成31年度中の臨時職員などの登録を受け付けています。  
市販の履歴書に希望する職種・時間などを記入し、総務課へ提出してください。

職種	時間給	資格等	勤務時間/日
一般事務	850円	事務補助・受付・パソコン作業あり	平日7時間45分
保健師	1,450円	要保健師資格	平日6～7時間45分
看護師	1,350円	要看護師資格	平日6～7時間45分
保育士(保育所)	1,040円～1,130円	要保育士資格	月～土7時間45分(週5日) ※1
保育士(保育所以外)	1,040円	要保育士資格	月～土6～7時間45分(週5日)
調理員	900円	有資格者が望ましい	平日6時間
レセプト点検員	860円	要医療事務資格	平日6時間
放課後児童支援員	970円～1,040円	児童クラブ経験者	月～土3～6時間
放課後児童クラブ補助員	870円	児童の健全育成に熱意のある人	月～土3～6時間
児童クラブサポーター	850円	児童の健全育成に熱意のある人(学生可)	月～金2～6時間 ※2
図書司書(小・中学校)	940円	要司書資格	平日4時間(週20時間程度)
介助員(小・中学校)	860円	特別支援学級などの児童生徒の介助・支援	平日7時間(夏休みなどの勤務なし)
用務員(小・中学校)	850円	学校用務全般	平日7時間45分(週5日)

※1 保育士(保育所)については、早朝・夕方のみや、健康保険・扶養親族(家族)認定基準内での短時間勤務も募集しています。  
※2 児童クラブサポーターについては、夏休みなど長期休暇のみの募集もしています。

### お知らせ

生活の不安や心配いごとを、お気軽に相談してください。  
(生活困難者への支援制度)

問 社会福祉課  
☎82319220  
☎82319627

専門のスタッフが経済的な問題、心身の問題、家庭の問題などさまざまな問題で困っている人の話を聴き、自立した生活を送ることができるように相談および支援を関係者と協力して行います。

具体的な支援内容  
○自立相談支援  
相談支援員が生活上の問題・悩みを確認・整理し、どのような支援が必要かを一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

○住居確保給付金の支給  
離職などにより住居を失った人、または失う恐れのある人には、自立相談支援を受けながら就職に向けた活動を行うことを条件に、一定期間、家賃相当額(限度額があります)を支給します。



### 今年度はもう受けられましたか?乳がん検診

保健センター ☎823-4418 ☎823-0020

今年度の乳がん検診は、3月31日で終了します。対象は40歳以上の人です。

◆り患率は、40歳代後半から50歳代前半がピークです  
乳がんは、30歳代から増加し、40歳代後半から50歳代前半でピークを迎え、その後は次第に減少します。

◆乳がんの発生要因について  
乳がんの発生には、女性ホルモンのエストロゲンが大きく関わっていることが知られています。脂肪細胞でもエストロゲンが作られるため、成人してからの肥満、特に、閉経後の肥満は注意が必要です。  
また、飲酒習慣や喫煙も、乳がんのリスクが高くなるといわれています。

◆早期発見のきっかけは?  
乳がんを見つけるきっかけとしては、検診として受けたマンモグラフィで発見されたり、あるいは自分で症状に気づく場合が多いようです。  
・乳房のしこり

- ・乳房のエクボなど皮膚の変化
- ・乳房周辺のリンパ節の腫れ

◆2年に1回は乳がん検診を  
乳がんは早期発見により適切な治療が行われれば、良い結果が期待できます。しこりなど自覚症状がある場合はすみやかに受診してください。無症状の場合でも、乳がん検診により乳がんが見つかることがあります。

◆現在実施中の乳がん検診について【検診料金は2000円です】  
現在実施中の個別がん検診は、指定医療機関において受けることができます。受診の際には「乳がん検診受診券」を持参してください。受診券は保健センターで交付しています。紛失された人など、交付を希望される人は、保健センターにお問い合わせください。

昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれの人は、今年度無料クーポン券の対象です。この機会にぜひ検診を受けましょう。